

2020 年度 第 2 回理事会 議事録

1. 日 時：2020 年 12 月 10 日（木）13：30～15：00
2. 場 所：サイカパーキング(株) 7F 会議室及びオンライン
3. 参 加 者：高橋洋二会長、小林成基副会長、森井博専務理事、星淳一、武田有紀、
佐藤壮、児玉忠弘、阿部充、脇高康輔 各理事
監事：薬師寺慎二郎
陪席：（総務委員）江崎裕太、左海祥光
事務局：青木美雪、山内和
（理事 9 名、監事 1 名、陪席 2 名、事務局 2 名、総計 14 名）
はオンライン（Webex）出席者

4. 内 容：

高橋会長挨拶

今年度はコロナ禍によって協会活動は大きな制約を受けたが、この状況はしばらく続くのではないかと思われる。その中で、我々の活動のあり方も変わっていくのかもしれない。極力費用を押さえながらできることを模索していくことを検討してほしい。先般、自民党の税制調査会にシェアサイクルの新しい制度を作ってもらようよう三役でお願いに伺ったが、こうしたことについても官僚主導で動くのではなく、協会主導で新しい提案ができるような姿勢を打ち出していきたい。オリンピック・パラリンピックについても傍観するだけではなく、協会として何ができるのか検討していきたい。地方自治体の自転車活用推進担当者にどのように協会活動を知らせ、活動に参加いただくか、委員会主導で検討いただきたい。皆様の協力をお願いしたい。

《報告事項》

① ロードマップ進捗状況

事務局より、コロナ禍の影響による各行事の中止・延期の状況について報告した。

- ・ JIC との合同賀詞交歓会は中止。
- ・ 国交省 街路交通施設課主催の全国シェアサイクル会議は 1/18（月）オンライン開催
- ・ 全自連 総会は 6 月に書面開催、10 月の研修会は中止。来年は 5/20・21 に総会を川崎市日航ホテルで開催予定。
- ・ 自転車利用環境向上会議は、今年度は 11/20～6/18 にオンラインにて開催。来年

10月にさいたま市で開催予定。

・Bicycle City Expo2020は延期後、中止。来年5/19・20に水道橋にて開催予定。

② 行事報告（総会・合同研修会）

事務局より、定時社員総会（書面決議）と6団体共催合同研修会（10/27開催）について報告した。

③ 会計報告

事務局より、11月末時点でのキャッシュベースの収支について報告した。

年間収入累計は9,964,190円、支出累計は1,945,320円、繰越金額は8,018,870円。

12月-3月の支出予定は300万程度を見込んでおり、次期繰越額は500万円程度となる予定。質疑は特になかった。

④ 自転車活用推進官民連携協議会幹事会

事務局より10/5に開催された幹事会の模様について報告した。

高橋会長より、自転車通勤に関して、コロナ禍で状況が変わったことで生じた問題点などについて、何か具体的な議論があったかという質問があり、自転車活用推進本部の報告事項がメインで特に議論はなかったと事務局より回答した。

⑤ シェアサイクルの導入促進に係る特別措置の創設

事務局より報告した。自転車活用推進本部からの要請により、シェアサイクルポートの設置に係る特例措置の創設について、当協会三役が自民党税制調査会メンバー議員に陳情・請願を行い、自転車議連議員の応援発言等もあり、細部の調整はあったが創設が決定する見込みと連絡があった。10日15時ごろ、正式決定の予定。

【要望】3年間課税標準を価格の1/2とする→【実際】2年間課税標準を価格の3/4とする

三役から以下のコメントがあった。

- ・小さな一歩ではあるが、確実に前進した大きな成果である。
- ・次の一歩のために、シェアサイクル協会としての共通の理念・目標というものを決め協会としての立場を打ち出して、自転車議連等に対し交渉していく必要がある。

《決議事項》

① 新規入会審査

以下2社の入会希望があり、全会一致で入会が承認された。

- ・正会員：株式会社T-TRIKE（ティートライク）特殊車両（主に三輪）の製造販売
- ・賛助会員：株式会社エイジス 機器設備・メンテナンス等サポートサービス

② 監事交代及び新理事について（臨時総会開催）

監事をおつとめいただいていた薬師寺慎二郎氏がシナネンモビリティ Plus 社を退社し、今回入会した株式会社 T-TRIKE に移られたため、監事には新たにシナネンモビリティ Plus (株) 三橋美和社長に就任いただき、薬師寺氏には理事となって協会運営に参画いただきたい、と事務局より提案し、賛同された。幹事交代及び新理事就任については総会承認事項であるため、臨時社員総会開催の提案がなされ、コロナ禍の影響を考慮し、電子メールによるみなし決議を行うことが承認され決定した。

③ 東京都パーソナルモビリティ試乗会

事務局より、東京都からの要請があった点と試乗会の概要について説明し、出展について同意を得た。今後会員に向けてイベント告知をし、出展希望を募る。

《その他》

- ・事務局より「What's シェアサイクル? 2020 年版」を制作中である報告を行った。
- ・今年度の活動について 今後どのようにしていくか? という事務局の問いかけに対し、森井専務理事より「コロナ禍にあり、集まって研修会・見学会を行うのは難しい状況であるため、オンラインを活用した企画を立案したり、ホームページを活用した PR を行ったりしてはどうか」という提案があった。
- ・小林副会長より、オンラインで実施している自転車利用環境向上会議のシェアサイクルの回に、協会として問題提起があると議論が盛り上がるのでぜひ参加いただきたいと提案があった。2/19 (金) 18:30~
- ・高橋会長より、2020年度組織図について、もっと各委員会での議論を活発にするため部会・並びに部会長の存在を廃止してはどうかと提案があり、副会長・専務理事の同意があり、部会長は廃止されることとなった。
- ・小林副会長より、協会内の共通の課題 (1 社ではどうにもならないが、みんなで解決したいもの、法律・制度の上で変更してほしい点や、自治体への接触の仕方等) について、いま一つ明確でない状況であるため、事務局から会員各社にアンケート調査等を行い、課題発掘をしてほしいと要請があった。
- ・児玉理事より、事業の赤字解消がネックポイントであり、今後シェアサイクル事業が持続的・継続的に発展するにはどのようにしたらよいかマスタープランが必要であるという意見が出された。
- ・高橋会長より、アンケートの結果について、各委員会にて2, 3 ずつ課題を引き受けてもらい、議論を尽くしてもらいたい。また、その結果については年度末にそれぞれ発表いただく等、今後の協会活動に主体的に参画いただけるよう希望していると要請があった。

4. 次回理事会・部会予定

◎理 事 会：2021 年 3 月 11 日（木）13:30～15:00

◎総務・技術・広報合同部会：2021 年 2 月 18 日（木）13:30～14:30

*2021 年賀詞交歓会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止。

以上の議事の経過及びその結果を明確にするため、本議事録を作成し、代表理事がこれに記名押印する。

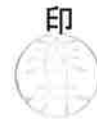
2020 年 12 月 17 日

一般社団法人 日本シェアサイクル協会

代表理事

森井

博



以上